

ユーラシア歩く会・ゴール記念行事の報告

ユーラシアを歩く会はいよいよクライマックスを迎え、南大沢キャンパスでの歓迎会と記念講演会、日本橋へ向けた最終歩行、日本橋での記念パーティ等の行事を計画し、実施しました。

■ [首都大南大沢到着歓迎会・記念講演会](#)

平成 23 年 11 月 3 日（文化の日・首都大学大学祭の初日）

笹子からの歩行チーム 5 名（リーダー住山）が 3 日目の出発地（三ヶ木）から歩行し、12:00 に JR 橋本駅前に到着、ここで一緒に歩く会員、家族、サポーターらが合流し、約 30 人の集団となって首都大学東京の南門まで歩きました。到着後、“ユーラシア大陸 20000 km 徒歩踏破” 講演会が開かれ、ロンドン・東京間の歩行足跡地図をプロジェクター投影しながら、会長早川さんと 会員約 10 数人が”老人たちの小さな冒険旅行” としての様々な体験を通じ、何を感じたかを伝えました。また別ホールではユーラシアの写真パネルを多数展示しました。

講演会：14 時 ユーラシア歩行報告講演：91 番階段教室

写真展：ロンドンから日本まで：7 号館 2 階（大学祭期間中 3・4・5 日展示）

エッセイ集販売：講演会場・写真展会場

講演会終了後、学内のレストランで現役も交えて懇談会をひらきました。

■ 南大沢から旧都立大八雲正門跡までの歩行

2 日間にわたり現役部員と一緒に歩きました。5 日は参加者 13 名、6 日は参加者 11 名とフジテレビ取材スタッフ 1 名でした。

[11 月 5 日（土）南大沢南門前～多摩川堤～JR 稲田堤駅](#)（18km 横山 CL）

11 月 6 日（日）JR 稲田堤駅～旧都立大八雲正門跡（13km 住山 CL）

■ 旧都立大八雲正門跡からゴール日本橋までの歩行・記念パーティ

11 月 13 日（日）am8:00 出発 いよいよ最終ゴールまで 14km の歩行

多くの会員が現役部員とサポーターの皆さんと一緒に参加し、旧都立大八雲正門跡を出発し、目黒通りを大手門へ向かいました。フジテレビの取材も同行し歩きました。大手門でさらに多くの会員が参加し、この会の発案者である藤田さんが車椅子で参加し、日本橋では立ってゴールインしました。参加人数は歩き始めは 30 名程度が、途中からの参加もあり、日本橋近くでは 50 名以上になりました。

ゴール後、日本橋の橋で記念写真撮影を行い、地元代表から壮大なユーラシア徒歩横断の快挙への祝辞をいただきました。その後日本橋からレストランアリス日本橋店へ会場を移し、盛大に記念パーティを開催しました。

■[をクリックすると詳細な報告が表示されます。](#)